

令和4年度 第2回 北部公民館運営審議会
議事録

日	時	令和4年6月21日(火)
		午後2時59分～4時18分
会	場	北部公民館 講堂

午後 2 時 5 9 分開会

○朝隈委員長

ただいまより、令和 4 年度第 2 回北部公民館運営審議会を開催いたします。

事務局より諸事項の確認がありますので、お願いいたします。

○事務局（北部公民館長補佐）

まず、配付資料の確認をいたします。事前にお配りした北部公民館運営審議会資料、社会教育関係団体登録申請（新規）、それから各館の館報、以上でございます。そのほか、本日お机の上に置かせていただきました座席表、それから、ピンク色の「家庭教育セミナーのまとめ」、「まなびの風」、それと「船橋市の公民館に関するアンケート調査集計結果」でございます。

なお、アンケート調査集計結果については、議事（3）の前に北部公民館長よりご報告させていただきますので、よろしくをお願いいたします。

続きまして、本日の会議開催要件について申し上げます。本日の審議会は、10 名の委員の皆様全員の出席をいただいておりますので、船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 3 項の規定によりまして、半数以上の出席がございます。この会議は成立いたします。

会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第 26 条及び船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開になります。議事録作成のため会議の内容を録音させていただきますので、あらかじめご了承ください。議事録についても、後日、船橋市ホームページで公開となります。

本日の議事（3）につきましては、船橋市情報公開条例第 7 条第 1 項第 2 号に基づく不開示情報「個人に関する情報」を審議することから、同条例第 26 条第 2 号に該当するため、非公開となります。議事（3）の資料につきましては、会議後に回収させていただきますので、そのままお机の上に置いてお帰りいただければと思います。

それでは、議事に入ります。議事進行は船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 2 項の規定により、委員長が議長となります。では、朝隈委員長、議事進行をお願いいたします。

○朝隈委員長

それでは、議事に入ります。

本日の議事はお手元にある資料のとおりです。

本日、傍聴のお申し出はございません。

それでは、議事（1）についてですが、事業報告については事業内容を事業計画のときに既に説明しているため、結果について報告を要するものに絞るようお願いいたします。

では、議事（1）「事業報告（令和 4 年 4 月 1 日～6 月 20 日）」について、北部公民館より順次ご説明をお願いいたします。なお、ご意見、質問等につきましては、8 公民館の説明終了後に受けたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

それでは、北部公民館さんから、よろしくお願いいたします。

○北部公民館長

北部公民館でございます。着座にて説明をさせていただきます。

4月1日から6月20日までの事業報告について、事業評価並びに参加者が未記入のものについてご説明させていただきます。

2ページをお開きください。「自然観察会」、「デジタル一眼レフカメラ講座」でございます。こちらにつきましては、地域の特性を生かした事業であり、いずれも定員を超える申し込みがございました。両事業ともに外出時には天候に恵まれ、参加者は皆満足した様子でありました。

3ページをお開きください。「相続講座」、「豊富寿大学」の参加者が未記入の箇所がございますので、口頭にてご報告させていただきます。「相続講座」は、男性5名、女性10名、計15名。「豊富寿大学」は、男性4名、女性35名、計39名。

同じく3ページ、「社会教育関係団体研修会」ですが、3年ぶりの開催となりました。社会教育関係団体の趣旨、避難経路及び消火器具の確認を行うなど、有意義な研修会となりました。また、参加団体と直接顔を合わせることで、個々の団体に対し、提出書類の記入方法等、細かな対応ができました。

4ページをお開きください。「卓球開放」の6月11日の参加者数を報告いたします。男性5名、女性3名、計8名となります。

北部公民館からは以上となります。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、二和公民館さん、お願いします。

○二和公民館長

二和公民館の6月20日までの主な事業について報告いたします。

青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。シリアルを使ったチョコレートづくりは、全て持ち帰る形で実施しました。また、6月18日分の事業の参加人数につきましては、男性8人、女性11人、計19人の参加となりました。

次に、成人対象の「多肉植物寄せ植え講座」は、定員に達するのもなく、例年好評を呼んでいる事業であり、次年度も引き続き開催を検討しているところです。

次のページに参りまして、高齢者対象の「二和寿大学」は、記載のとおり実施しました。なお、2回目の参加者数ですが、男性10、女性59、計69の参加となりました。

次は、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室 月曜コース」ですが、6月13日分の参加数については、前半につきましては、男性2、女性14、計16人。後半は男性1、女性11、計12人の参加がございました。

次のページに参りまして、「二和地区社会福祉活動支援事業」のミニデイですが、昨日6月20日に開催された分の参加者数は、男性1、女性38、計39人の参加となりましたので、お手数ですが記入のほうをお願いいたします。

最後に、複数対象です。各事業、記載のとおり実施いたしました。

なお、次のページの「二和たのしい歌のつどい」ですが、6月4日の参加者数について、当日77人の参加がございました。本事業は講堂に多くの方が集まる事業でしたが、新型コロナウイルスの感染対策を徹底し、ボランティアの協力により無事に実施することができました。

二和からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

海老が作公民館さん、お願いします。

○海老が作公民館長

それでは、海老が作公民館の6月20日までの事業について報告させていただきます。

まず、青少年の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。5月は、ボーイスカウト船橋第20団さんの協力により、ロッククライミングを行っております。ボーイスカウトさんがパネルとパイプでつくったコースに、落下防止用のハーネスをつけて登りました。軽々と登ってしまう子や、怖がってなかなか進めない子などいらっしゃいましたが、登った後の表情は皆とても楽しそうな様子でした。6月は船橋市スポーツと健康を推進する会北部コミュニティさんの協力で、プラバン工作と紙鉄砲・紙飛行機づくりを行いました。

次に、成人対象の「健康体操セミナー」です。6月13日に全5回の講座を終了しております。この講座は、地域団体の大穴スポーツクラブさんと共催で開催しております。毎回前半にストレッチ体操を中心に行い、後半は音楽に合わせて楽しみながら体を動かせるダンスを実施しています。体への効果や日常での運動の取り入れ方を分かりやすく説明してもらい、参加者も自宅で継続するきっかけができたようです。

次のページに行きまして、「市民企画『学びの糸口～心楽暮（こらぼ）』」です。6月17日に4回の講座を終了しております。実行委員と協働で実施している講座です。環境に関する講座やオーナメントの作成、ピアニストによる編曲の楽しみ方など、幅広い分野の学習を組み合わせ、新たな興味を発見するきっかけになればと思い企画しました。1回目の環境の学習では風呂敷での包み方や、4回目のレクチャーコンサートではピアニストの伊藤辰哉さんに編曲の実演と説明をしていただき、参加者には好評でした。

次に、高齢者対象の「海老が作寿大学」です。5月19日に映画観賞、6月16日に国際交流講座を開催しております。6月の講師は、市川市で活動しているMULANというサークルで、今回6名で舞踊や文化の紹介、また、漢字で日本と中国で意味が大きく違うものを紹介していただきました。外国の文化に触れるいい機会となりました。

次のページの「社会教育関係団体研修会」は表記のとおり、5月31日までの期間を設けて実施しております。

簡単ですが、海老が作公民館は以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、小室公民館さん、お願いします。

○小室公民館長

小室公民館の6月20日までの主な事業について報告いたします。

まず、青少年対象として「ふなばしハッピーサタデー事業」の中で、豊富地区スポーツ推進委員会のご協力を得まして、5月14日にアンデルセン公園へ向かう「こむろハッピーウォーク」を行いました。前日から雨の予報が出ていて、当日回復するかどうか判断に迷う天候

でしたが、出発する 10 時頃に雨が上がり、無事実施できました。参加した子供たちは大変喜んでいましたそうです。そして、6 月 18 日に「ボッチャ体験」を実施しました。このときの参加人数のご記入をお願いいたします。男の子 6 名、女の子 5 名の 11 名となります。さらに「子供の体験活動推進事業 ～ファミリーキャンプ体験～」を、6 月 5 日に八木が谷公民館と合同で青少年キャンプ場を会場として行いました。評価に記載のとおり好評でした。

次に、成人対象事業として、まず「デジタルデバインド対策事業（はじめてのスマホ体験）」ですが、6 月 15 日の回の参加者のご記入をお願いいたします。男性 8 名、女性 6 名の計 14 名でした。申し込んだ方はきちんと参加してくださり、講師陣も十分な人数がいたため、手厚い指導が受けられたようです。

次のページに行きまして、「メルカリ教室」につきましては、参加者にはあらかじめメルカリのアプリをインストールして参加していただきました。そのように基本的なスマホの操作を身につけておられる方が対象でした。参加人数ですけれども、午前の部が、男性 1 名、女性 9 名の 10 名で、午後の部が男性 3 名、女性 6 名の 9 名でした。こちらも指導を受けるにはちょうどいい人数で、時間中に出品したものが実際に販売できた方も 1 名おられました。

次の「こむろハーブ講座」につきましては、全 3 回のうち 2 回が終了し、1 回目に蜜蝋フードラップをつくりました。蜜蝋というのは、ミツバチの巣から取れる蠟のことで、抗菌保湿効果があります。綿の布に敷いてアイロンで熱を加えてつくりませんが、手の熱で温めて形をつくることができ、器などにかぶせて手で押さえるようにすると、密着してラップの代わりになります。どのような形にもフィットして繰り返し使えることから、節約やエコにつながるかとされています。ちなみに、2 回目のハーブとリースを制作した際の参加人数は、全員女性で 11 名でした。

高齢者対象としては、「小室寿大学」や「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」をご覧の日程で開催しました

複数対象事業の「社会教育関係団体研修会」は、用紙を各団体に配付し、必要に応じて書き方を指導する形で報告書を提出していただきました。

小室公民館の報告については以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、八木が谷公民館さん、お願いします。

○八木が谷公民館長

八木が谷公民館の事業についてご説明させていただきます。

まず最初に、青少年対象の「子供の体験活動推進事業『ファミリーキャンプ体験』」ですが、小室公民館と共催しておりましたので、報告は小室の報告のとおりとなります。

続きまして、次のページとなります。成人対象事業、「何でも挑戦！プランターで野菜作り」となります。こちらのつきましては、縦横 30 センチ、深さ 35 センチ程度のプランターを使いまして、ここに培養土を入れます。その中にミニトマトの苗を植え、支柱を立てるなどの作業を行いました。講師の方からは、トマトは乾燥を好む野菜なので、土の表面が完全に乾くのを待ってから水をやるなどのご説明がありました。

続きまして、「水彩画初級講座」でございます。6月9日、6月16日の人数の記載をお願いいたします。6月9日、男性8名、女性6名、計14名。6月16日、男性7名、女性5名、合計12名。こちらの講座につきましては、静物、置いたものとしてリンゴやバナナ、透明なペットボトルを使いまして、まず鉛筆でデッサンをします。その後に絵の具の塗り重ねを行った講座となります。講師の方からは一人一人丁寧な指導がございました。また、参加者の方からのアンケートでは、ほとんどが「満足」、「やや満足」と大変よい結果が出ておりました。こちらについては趣味のきっかけになったと思っております。

続きまして、「大人の趣味時間」でございます。6月10日の人数の記載をお願いいたします。男性2名、女性1名、合計3名でございます。本事業は社会教育関係団体のご協力をいただきまして開催した事業でございます。各々参加人数は少なかったのですが、新たな趣味が発見できるお手伝いできたものと考えております。

続きまして、「デジタルデバインド対策事業（はじめてのスマホ体験かんたん入門編）」でございます。人数の記載をお願いいたします。男性3名、女性9名、合計12名。本講座はかんたん入門編ということで、昨年度も2回開催しているためか参加者は少なかったのですが、講師の話が大変分かりやすく、参加者の方は皆熱心に受講しておりました。

続きまして、高齢者対象事業、「健康セミナー」でございます。前半では「戦国武将に学ぶ健康長寿法」として、食生活や運動に関して講義をしていただきました。後半の「血管年齢チェック ベジチェック」につきましては、手の指を使った機械測定で、血管年齢もしくは野菜が足りているかのベジチェックを行う講座でございました。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」でございます。6月8日の人数の記載をお願いいたします。男性4名、女性20名、合計24名でございます。

次のページとなります。「八木が谷寿大学」でございます。6月16日の人数の記載をお願いいたします。男性23名、女性51名、合計74名でございます。初回の開講式及びDVD鑑賞では、上映をいたしましたところ、あちこちから笑いの声が聞かれるなど、大変好評でございました。2回目のエンディングノートでは、生前に書いておくべきことについて講師の方からご講義いただきまして、参加者の参考になったと思われま。

続きまして、「いきいきサロン」でございます。6月15日の人数の記載をお願いいたします。男性0名、女性8名、合計8名となります。こちらについては、地区社協さんとの共催事業で行っているものでございます。

次のページの複数対象事業、「親子いけばな教室」でございます。6月15日の人数の記載をお願いいたします。男性1名、女性12名、合計13名でございます。本講座では、低学年の児童が多い講座でございますが、皆熱心に行っておりました。

続きまして、「子育てサロン」でございます。6月20日の大型絵本ですが、こちらは中止となっておりますので報告させていただきます。

次に、「卓球開放」でございます。6月の人数の記載をお願いいたします。男性13名、女性18名、合計31名でございます。

八木が谷公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

次、三咲公民館さん、お願いします。

○三咲公民館長

三咲公民館の6月20日までの事業報告をいたします。

青少年の「ふなばしハッピーサタデー事業」は、記載のとおり行いました。

次に、成人です。「本館家庭教育セミナー」を「三咲子育て応援セミナー」として実施し、6月は「親子ふれあいハーブコンサート」を行いました。コンサートは、計画では2回に分けて実施する予定でしたが、応募人数の関係で1回にして実施をいたしました。子供向けの楽しい演奏で盛り上がりました。

次の「座よさこい健康体操」ですが、前半はストレッチを行い、後半は鳴子を持って座ったまま音楽に合わせて踊りました。

次に、2ページ目をお願いいたします。真ん中の「デジタルデバインド対策講座～はじめてのスマホ体験～」につきまして、人数の記載をお願いいたします。6月10日は計13名、男7名、女6名です。6月17日は計12名で、男7名、女5名です。

続いて、3ページをお願いいたします。「三咲寿大学」は、5月26日に開講式と明治安田生命にベジチェック・血管測定を行っていただきました。

それから、下のほうに行きまして、子育て支援事業の「助産師さんのベビーマッサージ」ですが、前回の運審の計画のところに記載すべきところ、記載が漏れており、大変申し訳ございませんでした。第1回目を4月27日に行いました。

次の4ページをお願いいたします。「卓球開放」は記載のとおり実施しました。6月実施分の参加者数の記入をお願いいたします。参加者数は49名で、男13名、女36名です。

次の「図書コーナー運営事業」につきましても、6月分の参加者数と貸出冊数の記入をお願いいたします。参加者数34名、貸出冊数57冊です。

三咲公民館は以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、松が丘公民館さん、お願いします。

○松が丘公民館長

松が丘公民館の6月20日までの事業についてご報告いたします。

1ページ、青少年事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」は、記載のとおりです。6月18日の参加人数を申し上げます。全体で8名、男7名、女1名です。

次に、成人事業ですけれども、今年度の新規事業3つについてご説明いたします。

1ページ、「初心者のためのポールウォーキング講座」ですが、4月スタートとして、新しい生活が始まるなどした若い方を対象に土曜日に計画いたしました。60代から80代の方での実施となりました。けれども、ポールウォーキングは足腰の弱い方にも有効な運動ですので、足を故障していたり、歩くのに不安を抱えている方も、楽に歩くコツをつかむなどして、運動を始めるきっかけになったようです。終了後のアンケートでも、今後も継続して実施してほしいという意見が多くありました。

次に、2 ページ、「災害時〇〇どうする？」です。災害が起こったときに、必ずしも避難所へ行かなければならないということではなくて、在宅避難という選択肢があるということ踏まえて、避難、トイレ、食事、それぞれに着目しまして、全3回で実施いたしました。定員24名に対して15名という応募状況でしたけれども、町会の役員さんなど60代から80代までの方のお申し込みがあり、皆さん意欲的に取り組んでいました。防災や災害に関する講座は、意識づけのためにも定期的に開催することが必要ですので、今後も継続していくことを検討しております。

次に、3 ページ、「初心者のための日本刀講座」です。最近、日本刀が若い方の間で人気があって、若い方に来ていただきたいと考えまして、土曜日に計画いたしましたが、60代未満の方が2名、多くが70代の方でした。けれども、定員20名に対して30名近い応募があり、抽選で参加者を決定いたしました。また、参加者の大半が男性でしたので、ちょっとめずらしい講座になったのではないかと考えております。講師は松が丘公民館の近くに住む若手の日本刀研師の松村壮太郎さんで、当日は友人の刀鍛冶の方がお手伝いに来てくださりまして、刀の歴史や鑑賞方法を説明していただいた後、参加者が作製年代の違う4本の刀を実際に手に取って鑑賞いたしました。松村先生によると、マニアの間では、博物館などに展示している刀はガラス越しなので、鑑賞したとは言わないそうで、手に取って初めて鑑賞したと言うそうです。アンケートでは多くの参加者が大変満足していきまして、今回抽選に漏れてしまった方もいることから、今回の講座と視点を変えて、刀の講座を継続していくことを検討しています。

次に、高齢者事業です。高齢者事業は記載のとおりです。4 ページ、「松が丘寿大学」の6月16日の参加者数を申し上げます。全体で53名、男8名、女45名です。

次の「総合型介護予防講座『楽しくトレーニング教室』」の人数を申し上げます。6月3日、全体で19名、男3名、女16名。6月10日、全体で15名、男1名、女14名。6月17日、全体で18名、男3名、女15名です。

次に、複数対象事業です。複数対象事業も記載のとおりです。5 ページ、「卓球開放」6月の参加者数を申し上げます。全体で30名、男22名、女8名です。

松が丘公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、坪井公民館さん、お願いします。

○坪井公民館長

坪井公民館の6月20日までの事業報告について、ご説明させていただきます。

青少年事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」ですが、5月は低学年でもできる工作ということで、プラバン、キューブパズル、おへそ飛行機の3種類の工作を行いました。6月の軽スポーツは、室内ペタンクを体験しました。参加者は、室内ペタンクのほうが合計で12名、男性6名、女性6名となります。全体で4年生以下の低学年が多かったことが目立ちました。

続いて、成人事業の「歴史講座 家康が築いた『五街道』」ですが、大変恐縮ですが、こち

らの第1回目の合計人数が抜けておりましたので、ご報告させていただきます。合計18名となります。第2回の6月12日の散策のほうは、合計15名、男性8名、女性7名の参加となりました。来年の大河ドラマの徳川家康をモチーフにした興味深い内容となりました。

次の高齢者事業ですが、「坪井みのり学級」は、第1回は昨年引き続き真打の落語家 金原亭馬玉さんの講座を、第2回は気功体験を実施しました。第2回の気功体験の参加者数ですが、合計で48名、男性6名、女性42名の参加です。前半2回を終了して感じたのは、昨年より定員に対して出席率がいいということです。多分コロナの影響が少しずつ緩和されてきているのかなというふうに感じております。

2ページ目の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、以下4事業については、ご覧の状況になります。

「おはなしいろえんぴつ」は、運営ボランティアの団体と協議した結果、まだ時期尚早でしょうということで、中止にさせていただきました。

「社会教育関係団体研修会」につきましては、感染予防対策のため書面開催とさせていただきました。

坪井公民館からのご報告は以上になります。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

それでは、議事(1)につきまして、ご意見、ご質問等、何かありますでしょうか。

前田さん、お願いします。

○前田委員

前田でございます。二和公民館さんに一点ご質問でございます。

地区社協との共催で「ミニデイ」の催しがありましたけれども、10時から14時と昼食の時間帯を挟んだ時間帯ですけれども、昼食というのは例えば黙食でやるとか、あるいは、出入り自由で昼ぐらいになるとみんな大体いなくなって、また午後1時くらいから人が集まるとか、そういった感じなのでしょうか。要するに、昼食をとるのか、とらないのか、その辺のところはいかがでしょうか。

○二和公民館長

参加者につきましては入れ替えみたいな形になりますので、休憩を間に入れて10時～14時という形になっております。それで、館内における飲食はしません。

※会議後、時間の誤りがわかったため、次回の会議にて修正説明する(10時～12時が正しい)。

○前田委員

ありがとうございました。

○朝隈委員長

前田さん、よろしいですか。

○前田委員

はい。

○朝隈委員長

ほかにご意見、ご質問はないですか。

ないようであれば、議事（１）につきまして承認するものとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○朝隈委員長

では、異議がありませんので、議事（１）「事業報告（４月１日～６月２０日）」につきまして、承認いたします。

それでは、議事（２）に移らせていただきます。議事（２）「事業計画（６月２１日～９月１９日）」について、各公民館長から説明願います。なお、ご意見、ご質問等につきましては、８公民館の説明終了後に受けたいと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは、北部公民館さんから、よろしくお願いします。

○北部公民館長

北部公民館でございます。６月２１日から９月１９日までの事業計画について、新規での事業についてご説明いたします。

青少年の「ふなばしハッピーサタデー事業」から、２点ご説明いたします。１点目としまして、７月２９日の「とよとみ夏祭り」でございます。内容につきましては、ヨーヨー釣り、射的、簡単な工作等を予定しております。実施に当たりましては、共有物品の消毒を施す等の感染予防対策に努めてまいります。２点目は、９月１７日の「公民館 de アート体験」でございます。内容につきましては、文化祭に装飾することを目的として、参加した子供たちに展示用の作品を作製、また、自由に絵を描いてもらうなどを考えてございます。

次に、「クラブ活動支援事業（ウクレレ）」になります。公民館のサークルの方８名が講師となりまして、楽器を７台用意し、小学生に教えていただくこととなります。

続きまして、３ページをお開きください。成人向け事業の「世界遺産の旅」でございます。こちらは生涯学習コーディネーターとの共催事業となります。コロナ禍において旅行に行く機会が減少しましたが、感染状況が落ち着いた現在では旅行を計画している方も多くいると思われまます。また、政府による新たな旅行支援策も実施されることもあり、関心の高い事業となることがうかがえます。講師の方は、今年の３月に千葉市生涯学習センターでの実績があり、そちらの事業所に確認したところ、とても分かりやすい説明で好評とのことでした。

続きまして、「豊富寿大学」、７月２１日の内容でございます。こちらは船橋豊富高校演劇部による演劇鑑賞会となります。

北部公民館からは以上となります。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、二和公民館さん、お願いします。

○二和公民館長

二和公民館です。６月２１日から９月１９日の主な事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年対象についてですが、記載のとおりの実施予定です。７月９日のハッピーサタデーの「オンライン de 親子エコ工作教室」は、家庭でパソコンの Zoom を使った講座になります。

次に、「化石発掘体験」ですが、こちらは小学３年生以上の児童を対象とした、当館といた

しましては初の試みとなる事業になっております。

次に、成人対象です。「スキルアップ講座 Aコース」は、2回目、3回目を記載のとおり実施予定です。

次のページになります。「はじめての足裏リフレ」では、セラピストさんによる簡単な足裏マッサージ法を体験していただきます。

続きまして、高齢者対象です。「二和寿大学」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「二和地区社会福祉活動支援事業」につきましては、記載のとおりのお予定となっております。

続きまして、複数対象です。全て記載のとおりのお予定となっておりますが、次のページの「二和劇場」につきましては、ピアノとバイオリンの演奏に合わせてテノールとソプラノ歌手が歌声を披露するような形の事業を予定しております。

二和からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、海老が作公民館さん、お願いします。

○海老が作公民館長

それでは、海老が作公民館の6月21日から9月19日までの事業計画について、主なものを説明させていただきます。

まず、青少年の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。7月につきましては、スポーツ推進委員さんの協力によりモルック体験を行います。モルックはフィンランド発祥のスポーツで、モルックという木の棒を投げて、3～4メートル先の点数がついた木製のピンを倒し、点数を競うものです。先に50点ぴったりになるように得点したほうが勝ちになります。大穴地区スポーツ推進委員会さんでは地域の活動でも定期的に行っており、今回は小学生を対象に実施していただきます。7月以降の回につきましては、記載のとおり開催予定です。

次に、成人対象の、「お花屋さんに習うフラワーアレンジメント」です。地域のお花屋さんの店主を講師に迎え、開催いたします。定員20名の応募は、既に定員に達しております。今回作製するスプレーシェイプとは、アレンジの一つで、バスケットの上に花束を置いているように見えるアレンジです。昨年も立派な作品が出来上がっていたので、今年も立派な作品が出来ると期待しております。

次に、「季節を彩る折り紙教室」です。9月7日から全3回で実施する予定です。昨年はコロナの関係で実施できませんでしたが、募集した段階では早めに定員に達していたので、今年度も早い段階で応募があると期待しております。3回ともそれぞれ違った作品を作っていきます。

次のページに行きまして、「認知症予防講座」です。健康づくり課と共催で、8月19日から9月9日まで全4回で開催します。昨年度は4回のうち2回開催した時点で公民館が休館となり、継続の希望が多かったため今年度も開催いたします。時間帯は午後3時から時間帯に設定しており、公民館の利用が少ない時間帯の有効活用を図ります。

次に、3ページ目の一番下、「七夕コンサート」でございます。実行委員と協働で企画運営をしております。今回は「オカリナとハープの響演」ということでコンサートを実施します。

定員は80名としましたが、募集を開始してすぐに定員に達するほど人気がございました。ハーブは公民館で活躍されている本間先生と、オカリナはプロの奏者で各地でコンサートなどをされている川上先生をお願いします。

続いて、次のページの一番下の「卓球団体交流会」です。海老が作公民館では、卓球団体の交流を図るために、4月と3月に年2回卓球交流会を開催しております。海老が作公民館では現在5つの卓球サークルがあり、サークルが協力して卓球大会の企画運営をしていただきます。

簡単ですが、海老が作公民館は以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、小室公民館さん、お願いします。

○小室公民館長

小室公民館の6月21日から9月19日までの主な事業についてご説明いたします。

まず、青少年対象として「ふなばしハッピーサタデー事業」は、今後の状況によって変更があるかもしれませんが、記載のとおり予定しております。

ほかに、「夏休み読書感想文教室」、「子供の体験活動推進事業～化石の発掘体験～」など、夏休みの時期にふさわしい事業を計画しております。「子供の体験活動推進事業～化石の発掘体験～」につきましては、八木が谷公民館と共催で全2回行う2回目ですが、会場はそれぞれの公民館で別々の日程で実施いたします。

次のページに行きまして、下のほうの「こむろ花苗サポーター養成講座」ですけれども、これは今年度新規に試みる事業の一つで、目的は花苗サポーターの養成とともに、小室センターの敷地を利用して種まきと植え替え、花壇の植栽など、美化をしていただくことで地域活動の促進につながればと思っております。講師は、かつて植物に関わるお仕事をされており、地域で花の愛好会を結成し、活動されている方とのことです。

次の「運氣UP講座」は、昨年実施して好評でしたが、昨年参加した方がリピートして下さってもよいですし、また、新たに参加する方も楽しめるような、前向きな気持ちで生活できるヒントを得られる講座にしたいと思います。

高齢者対象としては、「小室寿大学」や「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」をご覧の日程で開催します。

小室公民館の今期の計画については以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、八木が谷公民館さん、お願いします。

○八木が谷公民館長

八木が谷公民館の6月21日から9月19日までの主な事業についてご説明いたします。

まず、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。6月と7月に、八木が谷のスポーツ推進委員さんによって公民館の講堂で行うボッチャ、もしくは小学校で行うドッジボール大会を予定しております。また、8月には地域のこどもまつり実行委員会さ

んと共催で工作やゲームコーナー、おみこしの展示等を行う予定となっております。詳細については今検討中となっております。

次に、「地球を守ろう!!アクティブキッズ!エコ教室」でございます。こちらにつきましては全4回の講座で、生活協同組合さんやソフトバンクさんに講義をしていただく事業となります。子供たちにリサイクルや生活ごみについて学んでもらおうと行うものでございます。なお、初回のみ大人の方も公開講座で募集をしております。

ページが変わりまして、「子供の体験活動推進事業」でございます。こちらについては小室公民館と共催事業でございますが、先ほどご説明があったように、それぞれ日程等が異なる講座で実施いたします。

次に、成人対象の「八木が谷地区4校PTA家庭教育セミナー」でございます。1回目としましては、保護者の方のリフレッシュ等を勘案したフラダンス体験を行う予定でございます。

次のページ、「庭木の手入れ入門講座」でございます。こちらにつきましては全2回で、1回目は公民館で講義、2回目は公民館の庭にある樹木の剪定を行う実技の予定でございます。

次のページでございます。一番下の「介護予防事業『暮らしを彩る趣味の園芸』」でございます。こちらは介護予防事業としまして、繊細な作業を行うことにより認知症や介護予防に役立てることを目的としております。

八木が谷公民館は以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、三咲公民館さん、お願いします。

○三咲公民館長

三咲公民館の6月21日から9月19日までの事業を説明いたします。

青少年の「ふなばしハッピーサタデー事業」ですが、7月はオンラインによる工作教室、8月は県の文化財課の職員を講師にお願いし、火おこしと土器について学び、土器の模様のしおりづくりも行います。9月は手づくりおもちゃをつくります。

次に、夏休み子ども応援プロジェクトとして、小学校3年生から6年生を対象に「読書感想文教室」を行います。

同じく、夏休み子ども応援プロジェクトとして「子ども俳句教室」を行います。こちらも小学校3年生から6年生の児童を対象に2日間にわたり実施します。まず、俳句の基礎について学習し、その後、公民館の敷地内とその周辺を吟行して素材を見つけ、そこで感じたことを俳句にいたします。

同じく、夏休み子ども応援プロジェクトとして「子ども環境科学教室」も行います。

次のページをお願いいたします。成人ですけれども、6月23日に「オンライン環境講座」を行います。地球温暖化とSDGsについて学習をいたします。

次の「着物リメイク講座①・②」でございますけれども、同じ内容の講座を2回に分けて行います。着物の袖を新たにバッグとしてリメイクいたします。多くの方から問い合わせや申し込みがありまして、関心の高さを実感いたしました。

「はじめてのそば打ち体験」は、2回目を6月25日に行います。

次の「デジタルデバインド対策講座」は、Zoom入門を行う予定でございます。

次に、3ページをお願いいたします。高齢者の部ですけれども、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室 木曜コース・金曜コース」を表記の日程で行います。

次のページをお願いいたします。「シルバー男性料理教室」ですけれども、こちらは久しぶりに実施することになりますが、感染対策を徹底しながら実施をする予定です。

それから、複数対象事業として、児童ホームとの共催で「英語であそぼう」を6月に実施いたします。

9月には、「助産師さんのベビーマッサージ」を行います。

また、「卓球開放」と「図書コーナー運営事業」は、表記のとおり実施する予定です。

三咲公民館は以上となります。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、松が丘公民館さん、お願いします。

○松が丘公民館長

6月21日から9月19日までの松が丘公民館の事業計画について、ご説明いたします。

新規事業を中心にご説明いたします。

最初に、計画1ページの青少年事業です。青少年事業は記載のとおりです。夏休み中の講座については、7月1日から募集を開始する予定になっております。

次に、成人事業です。計画2ページ、「介護職員へのみち」は、新規事業となります。介護に携わる上で、知識、技術、プロセスを身につけるための方法を学んで、介護職員の資格を取得するにはどうしたらよいかという導入の部分を学習する講座です。これは船橋市生涯学習基本構想・推進計画の中で、「再チャレンジする人への学習支援」という施策がありまして、学校教育から一旦離れた人が、それぞれのタイミングで学び直して仕事での能力につなげていくという、いわゆるリカレント教育の推進を意識した講座です。初めての試みで応募状況などの予測は全くできないのですが、高齢化社会に向けて必要な講座だと考えているところです。

次に、高齢者事業です。高齢者事業は記載のとおりです。

次に、計画4ページの複数対象事業です。「親子で非常食をつくってみよう」は、新規事業となります。報告の中で「災害時〇〇どうする？」の3日目に実施した「食事どうする？」だけを抜き出し、夏休みの親子向けに実施して、親子で防災や非常時のことについて考えながらコミュニケーションを図ってもらうことを目的として実施いたします。

そのほかの事業につきましては記載のとおりです。

松が丘公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、坪井公民館さん、お願いします。

○坪井公民館長

坪井公民館の事業計画、6月21日から9月19日までについてご説明させていただきます。
事業数が多いために、新規事業を中心に説明をさせていただきます。

まず、計画の1ページの下段、成人事業の「楽しく生きよう！『子育て講座』」ですが、事業目的を「子育て世代を中心とした地域住民に様々なテーマを持った学習機会の提供」としていることから、基本的には成人対象事業として大人をターゲットにしております。ただし、働き盛りの成人は公民館に足を運ぶことが少ない人たちであるために、子供と一緒に親子で公民館に来ていただくことにより、公民館事業がどんなものかを体験してもらうことを目的に2回の連続講座を企画いたしました。

続いて、1ページ飛びまして計画の3ページです。「つばい・水と緑のコンサート」になります。ハープ奏者の本間美貴子さんを招いて、バイオリンの中野純子さんと一緒にサマーコンサートを実施していただくことになっております。6月1日から申込みを開始しましたが、午前9時に受付を開始して、わずか30分で50名の定員がいっぱいになるような状況でした。やはり今まで出控えた人たちが公民館へ足を運んでくれるようになったのかなというふう実感しているところです。

その他、こちらに記載の事業についてはご覧のとおりとなりますので、よろしくお願いいたします。

以上、坪井公民館の事業計画です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

それでは、議事（2）につきまして、ご意見、ご質問等、何かありますか。

○前田委員

全体ですけれども、いいですか。

○朝隈委員長

全体でいいですよ。前田さん、どうぞ。

○前田委員

特定の公民館とかではなくて全体のことで思ったのですが、実績のほうを見ると、やはりひと頃よりも「中止」という文字がかなり減ってきていて、いろんな催しがぎっしりできたということとか、それから、計画につきましても多くの人が集って楽しめるような計画もされておまして、だんだんコロナ禍といえども状況が変わってきて、これからいろいろな催しが楽しめそうなことで非常に好ましいという思いがしております。

もう一つは、これはご質問になるのですが、例えばこういう催し物をするに当たって、あるいは公民館を利用するに当たって、ガイドライン的なものが教育委員会等から示されるものなのか、それとも、各公民館ごとにそれぞれ判断しながら感染対策等を考えていくものなのか、その辺はどんなものなのでしょうか。

○北部公民館長

公民館の利用に際してのガイドラインにつきましては、市の方とも十分協議をしまして、また、ホームページのほうに利用方法について全体的な利用については示してございます。あとは、各サークルさんとか団体さんについて、例えば合唱とかダンスとか、その辺について

てはそれぞれの協会が示しているガイドラインに基づいて実施する形になっております。

○前田委員

そのガイドラインの内容については、以前とはかなり、平たく言えば緩くなってきたというか、内容も大分変わってきたのでしょうか。

○北部公民館長

そうですね。第一に、利用人数については、各公民館のほうで示してある定員の人数ということになっておりますので、その部分が一番大きいのかなと思います。ただし、感染状況等もまだ完全に収束しているわけではないので、基本的なマスクの着用、換気等、その辺については十分利用される皆様にご注意いただきながら事業のほうをしていただくような形になります。

○前田委員

ありがとうございました。

○朝隈委員長

そうですね。まだコロナが収束したわけではないので、市とかいろんなところのガイドラインに従ってやっていただくのが一番いいのかなと。やはり人数なんかも制限があると思いますので、しばらくはそのように従ったところでやっていきたいなと思いますので、よろしくをお願いします。

それと、松が丘公民館さんの刀が、男性が断トツにすごい人数が入ってきて、今までにないことだったので、計画によっては男性も出てくださるものってあるんだなと、私、改めて思いました。

今、私、福祉の仕事しているのですが、認知症が増えちゃって大変なんですよ。2025年には6人に1人と言われてるので、ほかの公民館さんも、どちらかというとなら参加するのは女性が断トツに多いですよ。男性も計画によっては出てきてくれるんだなと、いろいろ考えて男性も出てくれるような計画もやればできるなと私も思いましたので、よろしく願いしたいなと思っています。もう大変な時代が来ちゃって、この中でも6人に1人だったら3人か4人認知症になる人がいるということですよ。だから、今後事業もいろいろと形式が変わっていくのではないかなと思いますけれども、いろいろよろしく願いしたいなと思っています。

以上です。すみません、館長の言葉を遮ってしまって。

○北部公民館長

ありがとうございます。今、委員長からおっしゃられたとおり、社会動向とかその辺にアンテナを十分張り巡らせて、皆様のご意見等も伺いながら、地域、時代に合った事業のほうを計画してまいりたいと思います。

○朝隈委員長

よろしくをお願いします。

ほかにご意見、ご質問ないでしょうか。

ないようであれば、議事（2）につきまして、承認するものとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○朝隈委員長

ありがとうございます。では、異議ありませんので、議事（2）「事業計画（6月21日～9月19日）」につきまして、承認いたします。

それでは、この後、議事（3）の審議になりますけれども、その前に、北部公民館長より委員の皆さんのお手元に配付してある「船橋市の公民館に関するアンケート調査集計結果」について報告があるそうなので、北部公民館長、お願いします。

○北部公民館長

少々お時間をいただきまして、皆様のお手元に配付いたしました「船橋市の公民館に関するアンケート調査集計結果」についてご報告させていただきます。

お配りしております集計結果は、6月22日から各公民館窓口にて閲覧できる予定でございますが、先に公民館運営審議会の資料として紹介するものでございます。

本アンケートは、公民館を今より身近で使いやすい生涯学習施設にするため、公民館に対するイメージやニーズを把握することを目的に、公民館を利用する方、利用しない方へ向け、令和3年11月16日から令和3年12月28日にかけて実施したものでございます。公民館利用者2,191名、非利用者890名から回答がございました。

3ページからは公民館利用者、11ページからは公民館を利用していない方の集計結果、23ページからはアンケート実施時の様式が記載されてございます。

本集計結果は、今後の公民館の運営方法等の改善のための資料として役立てていきたいと考えております。

簡単ではございますが、説明は以上となります。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

私もずっと気になっていたことがあったんですね。公民館を利用する人というのは一部のんじゃないかと思ってまして、半分以上の人は公民館があることも知らないという人がいたりして、その比率というのはどうなんだろうとずっと思っていました。これは今日見たので、ゆっくり後で見させていただきますけれども、今日配られて今日何かご意見ありますかと言ってもなかなか難しいかなと思いますので、何か例えばお聞きしたいことが、今でもいいですけども——これはお家に持って帰れるんですね。

○北部公民館長

はい。

○朝隈委員長

持って帰って、こういうところはどうなんだろうというご質問があれば、それぞれの館長たちにご質問してお聞きされてもいいかなと思います。でも、今質問したいという方がいれば、どうぞ。

○内久根副委員長

サークルの方の自由記述のところに、「夜の時間帯に費用の支払いを簡単にしてほしい」と書いてあります。その上には、「使用料の支払いが現在当日にしかできない」と書いてあるのですが、この支払いってどういうふうになっているのでしょうか。8ページの下のところに。

○朝隈委員長

「夜の時間帯の費用の支払いを簡単にしてほしい」って、夜は支払い方法が違うんですか。

○北部公民館長

夜の支払いにつきましては、実は公民館の職員が5時以降レジのほうを閉めてしまう関係がありまして、それまでに支払いをしていただくような形でお願いをしております。ただし、こちらについては、例えば当日の5時までにはどうしても行けないという明確な理由とか連絡がありましたら、対応できるような形にはしております。あと、料金につきましては、条例とか規則に記載されているのですが、事前に前払いをしていただくというのが条件になっております。

○内久根副委員長

ありがとうございました。

○朝隈委員長

分かりました。前払いは可能だということですね。夜はアルバイトの人のご勤務になりますものね。そういう人たちはお金を扱わないということになっていましたよね。コピーも使わない、何も使わない、お金の出し入れをしないということになっていましたね。そういうことですね。

ほかに。じっくり見てくださって、またいろいろお聞きくださってもいいかなと思いますけれども、時間もないので、よろしいですかね。

では、議事（3）に入る前に、5分ほど休憩させていただきます。外に行かれる方、時間どおり帰ってきてくださいね。

（休憩）

議事（3）「社会教育関係団体登録申請（新規）」

非公開の審議であるため、船橋市附属機関の会議の公開実施要綱第8条第3項後段の規定により記載を省略致します。

○朝隈委員長

ほかに何か全体的なご意見がございましたら、どうぞ、おっしゃってください。

○湯浅委員

審議会とちょっと離れたことでもいいですか。

○朝隈委員長

どうぞ。

○湯浅委員

豊富の湯浅です。連合のほうもお仕事やらせてもらっています。先月の5日に連合の事業としてグラウンドゴルフ大会を開催いたしました。豊富小学校の校庭をお借りし、いろいろ備品なども北部公民館のほうからお借りして、スポーツ推進委員会のご協力を得ながら無事に大会を終えることができましたので、ここに改めてお礼申し上げます。どうもありがとうございました。

○朝隈委員長

ありがとうございました。久しぶりにできたので、結構参加する人も。でも、あまり広めなかったんですよね、コロナのこともあって。

○湯浅委員

そうですね。コロナ禍ということで人数のほうは。

○朝隈委員長

そうでしたね。結構皆さん楽しんでやってくださっていました。公民館さんの協力もありまして、ありがとうございます。

その他なければ、以上をもちまして、令和4年度第2回北部公民館運営審議会を閉会いたします。

午後4時18分 閉会